



陥りやすい失敗、実務上判断に迷う事例に学ぶ

【Web】内部監査の実務課題と現場対応

利益を生み出す内部監査を目指して

7月配信:2024年7月1日(月)~2024年8月7日(水)

配信期間

8月配信:2024年8月1日(木)~2024年9月9日(月)

9月配信:2024年9月2日(月)~2024年10月7日(月)

申込期間・受講料期限等
詳細につきましては、Web
サイトをご確認ください

対象:内部監査担当幹部・スタッフ

内部監査の業務を行うためには、監査の理論的な理解、内部監査・JSOXなどの知識が重要である一方、実務責任者・担当者においては、理論では解決できない、より実務的、具体的な悩みや課題をかかえておられるのも事実です。本講座では、「内部監査の仕事をしている監査室長やスタッフが、どのようなことで悩んでいるのか、監査に配属されたメンバーがどういう壁に悩むのか、どういう失敗をしてしまうのか・・・」などの、現実的な課題について、監査責任者・監査担当者の立場になって（監査をする側に軸足を置いて）、事例や演習をふんだんに盛り込みながら、様々な業種で企業規模の違う数多くの監査現場を経験してきた講師が、「失敗事例、犯しやすい過ち、決算書“しか”見れない監査人との対応」など、書籍などでは学習できないポイントを、腑に落ちるまで学習して頂きます。（詳しくは裏面をご覧ください）

● 講師 ●

吉成コンサルティング 代表取締役
コンサルタント

吉成 英紀氏

慶応義塾大学商学部卒業。1987年に英和監査法人(後のあずさ監査法人)に入所し、監査業務の他、外資系金融機関向けコンサルティング業務等に従事。1994年にあずさ監査法人を退職し、現在は、吉成コンサルティング代表取締役として、国内大手企業、外資系金融機関向けコンサルティング、M&A案件支援業務、不良債権査定業務、内部監査業務、会計アドバイザリー業務等だけでなく、企業分析、新会計基準を始めとするセミナー講師も多く務めている。

[主 著]

「本当のリスク管理をするための本」「世界のエリートがやっている 会計の新しい教科書」(日本経済新聞出版社)、「経理実務」「数字の読み方」(大栄出版・共著)ほか多数。

● 主催 ●

みずほリサーチ&テクノロジーズ

TEL ☎0120(737)132

● 開催形式 ●

Web (オンデマンド配信) セミナー

※視聴時間:約330分

※視聴可能期間:お申込み時にお選びいただいた配信期間内
(上記参照)にて、動画視聴ページログインから最長7日間

● 受講料 ●

MMOne ゴールド会員

28,600円

(うち消費税 2,600円)

MMOne シルバー会員

30,800円

(うち消費税 2,800円)

左記会員以外

35,200円

(うち消費税 3,200円)

★お取消等については、裏面のご利用要領をご覧ください。

★ご視聴用IDと教材テキストデータにつきましては、ご入金後5営業日以内にご案内いたします。

★上記はすべて受講者お一人さまの受講料です。IDの使い回し、複数名での視聴等は著作権法等違反となる可能性がありますので、厳にお控えください。

★MMOne 会員企業さまの場合、「ゴールド会員」「シルバー会員」価格にてお得にご利用いただけます。

MMOne (MIZUHO Membership One) とは、みずほの法人向け会員制サービスです。

動画配信、経営相談、各種媒体・割引提携サービスなど、様々なビジネスシーンでご活用いただける利便性の高いサービスをご用意しております。

詳しくは Web サイトをご覧ください <https://www.mizuhosemi.com/mmone/index.html>

お申込みはWebサイトからどうぞ
セミナー最新情報もご覧いただけます

みずほセミナー

検索

<https://www.mizuhosemi.com>

※ご記入いただいた個人情報の利用目的、ご利用要領に関しては裏面をご覧ください。

※同業の方のご利用はご遠慮ください。

No.24-10744・24-10836・24-10921

講義内容

1 監査人の独立性とは？

- (1) 監査人に必要とされる客観性と独立性
- (2) あなたはどう考えるか？ — 理解促進のための7つの問い

2 監査人の責任と権限

- (1) 監査人の責任と権限はなぜ明文化されているか？
- (2) 内部監査人の責任と義務
- (3) あなたはどう考えるか？
 - 「秘密の漏洩予防に関する工夫」
 - 「正当な注意」
 - 「内部監査の立場で言えることと云えないこととの区別」
 - 「必要な情報の入手」 ・ 内部監査規程に規定すべき事項

3 監査の着眼点

- (1) 利益の源泉に着目する — 類型により自社の利益の源泉を知る
- (2) 利益の源泉は時間とともに変化する

4 リスク管理の実際

- (1) リスクの把握4つの方法
- (2) 3段階マトリックスによるリスクの測定
- (3) リスクへの対応 — 4種類の対応手段 — コントロール・サイクル

5 監査要点

- (1) 監査要点の考え方 — 財務諸表の監査要点 — 業務監査の監査要点

6 監査手続の具体的な進め方

- (1) 監査手続の手順＝質問から分析まで
- (2) 監査手続の3つの分類＝決算書関連、業務関連、応用編
- (3) 監査人に必須の会計の基本知識

7 監査手続の実際 — 失敗事例で学ぶ

- (1) 物事の一面しか見ない過ち — 理解促進のための6つの問い
- (2) 決算書しか見れない監査人 — 理解促進のための11の問い
- (3) 想像力の欠如 — 理解促進のための6つの問い

8 監査報告書作成の要点

- (1) 監査報告書の書き方5つのポイント
- (2) よくある失敗例

9 内部監督責任者の仕事まとめ

10 失敗しないヒアリングの基本

- (1) 事前準備段階でのポイント
 - ①事前資料の入手および準備のしかた
 - ②セッティング — 対象者の選定と質問場所
 - ③ヒアリング事項の事前送付
- (2) 上手な聞き方・答え方のポイント
 - ①印象の良いヒアリングのために
 - ②上手な聞き出し方（オープン型・クローズド型の質問方法とは）
 - ③誤解が生まれないためのポイント
 - ④ヒアリングの節目のつなぎ方
 - ⑤5W1Hで十分か — その他の重要なポイント
- (3) 相手と状況に合わせた上手な対応をするためのポイント
 - ①省略語が多い場合
 - ②要領を得ない、論理的でない場合
 - ③抽象的な話が多い場合
- (4) 不正にかかるヒアリングの留意点
- (5) ヒアリング後の留意点

※プログラムの無断転用はお断りいたします。

ご利用要領

- ① みずほWebセミナー（以下、本セミナーといいます。）は、Webサイトからお申込みを受け付けております。折り返し、電子メールにて請求書をお送りします。なお、本セミナーについては、郵便・FAXでのお申込みは受け付けておりません。
- ② 受講料につきましては請求書記載の金額に基づき、下記の口座にお振込みください。お振込み手数料はお客さまのご負担をお願いいたします。
みずほ銀行 東京営業部 普通預金 No.2035802 ミズホリサーチアンドテクノロジーズサブシキガイシャ
- ③ お振込みいただいた日から原則5営業日以内に、電子メールにて、動画視聴用URL、ID・パスワード、講義資料ダウンロード用URL等を送らせていただきます。（一部のセミナーでは、講義資料を郵便または宅配便にて送付させていただく場合がございます。該当するセミナーにつきましては、講義内容のページに資料送付に関する記載がございますので、事前にご確認ください。）
- ④ 講義資料をダウンロードいただく場合は、お客さまのご利用環境によってはお時間を要することもございますので、あらかじめお時間には余裕を持ってダウンロードをお済ませください。また、ダウンロード回数制限は、5回とさせていただきます。
- ⑤ お取消しは、セミナー担当（mizuhoseminar@mizuho-rt.co.jp）まで電子メールにてご連絡ください。なお、本セミナーは、受講料お振込み後のお客さま都合によるお取消しは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。
- ⑥ 視聴可能期間の延長はお受けいたしかねます。あらかじめご了承ください。
- ⑦ 動画視聴用URLに同時重複アクセスはできません。セミナーのご視聴は、受講者ご本人のみとさせていただきます。
- ⑧ 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーのご受講をお断りいたします。
- ⑨ 本セミナーの録音・録画、画面撮影、キャプチャー、インターネット上などへのアップロード、講義資料・スライド・教材の無断複製や共用といった行為を固くお断りいたします。これらの行為が発覚した場合、当社から損害賠償請求等の法的措置をとる場合があります。
- ⑩ 本サービスを利用するために必要な視聴環境（パソコン等のハードウェア、ブラウザ等のソフトウェア、通信回線等）は、お客さまの負担及び責任において準備及び維持するものとします。
- ⑪ 諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。開催中止の際には、受講料を全額返金させていただきます（お振込みの際の手数料については、お返しいたしかねます）。